

「加湿器肺炎」にご用心

機器内のカビ・細菌原因に

暖房を使い、空気が乾燥する
これからの季節に活躍する加湿
器。しかし、使用法によっては
「加湿器肺炎」を引き起こす恐
れがあるという。原因や対処法、
適切なお手入れについて医師や
家電販売員に聞いた。
(馬上稔子)

タンクの水 毎日替えて カルキ含む水道水 最適

アレルギー反応による場合は、
通常の肺炎に使う抗生物質は効か
ない。経過やエックス線、CT検
査などで過敏性肺炎であると診断
できれば、ステロイド薬の服用な
どで治療する。「加湿器を使うと
具合が悪くなる」といった問診で
の聞き取りも手掛かりになる。

軽症の場合は加湿器の使用をや
めれば自然に改善することもあ
るが、加湿器が原因とみられる肺炎
で亡くなった事例もあった。大分
県の高齢者施設で2017年から
18年1月にかけて、入所者たち3
人が肺炎を発症。そのうち1人が
亡くなり、加湿器からレジオネラ
菌が検出された。

ただ、津谷理事長は「加湿器を
使って、適切な湿度を保つことは
感染症予防になる」と強調。鼻の
粘膜が乾燥すると、ウイルスや細
菌に対する防御機能が弱まるため
だ。また、空気が乾燥すれば、ウ
イルスなどが舞い上がりやすくな
る。

どのように手入れをしたらいい
のだろうか。エディオン広島本店中
区)で空調・季節家電を担当する
森高翔さん(33)は「1日1回は水
を替えて」と呼びかける。その際
に注意したいのは水道水を使うこ
と。カルキが含まれるため、ミネ
ラルウォーターや井戸水よりも雑
菌などが繁殖しやすい。

加湿器には主に、加熱式・スチ
ームファン式・気化式・気化ハイ
ブリッド式・超音波式・の5種類
がある。加熱式やスチームファン
式はタンクの水を沸かして蒸気を
出すので、雑菌が繁殖しづらいが、
そのほかの種類はより注意して使
いたいという。

特に、納めていた加湿器を再び
使い始めるときや、水あかや赤カ
ビなどが見られるようになったら
きは、タンクやフィルターを外し
てしっかりと手入れしよう。

商品にもよるが、ぬるま湯にク
エン酸を溶かして、漬け置きした
り、クエン酸水を含ませた布で拭
いたりするのがお勧めという。お
手入れの方法のほか、フィルターの
交換頻度などについても、取扱
説明書を確認しよう。森さんは「面
倒くさい」と思いがちなが、ちよっ
としたお手入れでいい。快適に通
すための加湿器なので、有効活
用してほしい」と話している。

津谷内科呼吸器科クリニック
(広島市東区)の津谷隆史理事長
(68)によると、「加湿器肺炎」は
俗称で、加湿器の水に発生したカ
ビや細菌を吸い込むことで起る
肺炎のこと。カビなどにア
レルギー反応を起こす過敏性肺炎
が多いが、まれにレジオネラ菌に
感染することでレジオネラ肺炎に
なるケースもある。せきや発熱
鼻詰りなどの症状が出る。



加湿器肺炎への注意を呼びかける津谷理事長



さまざまなタイプの加湿器が並ぶエディオン広島本店